

## 青々会「令和4年度協議員会書面議決」に関する報告

令和4年度協議員会はコロナ禍により書面議決で開催しました。

12月15日までに協議員からの回答(議決権行使書)の結果、すべての議案が承認されましたので、その結果と議案(資料含む)を掲出いたします。

### ◎令和4年度協議員会議決結果

協議員数 198名 (回答 162名 未回答 36名)

#### 【議案】

第1号議案 令和3年度事業報告・決算報告書について

→ 賛成 162 反対 0

第2号議案 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)について

→ 賛成 162 反対 0

(令和3年12月20日 青々会事務局)

## 令和3年度事業報告（令和2年10月1日～令和3年9月30日）

令和2年度事業に大きな影響があった、新型コロナウイルス感染拡大は、今年度も感染拡大に歯止めがかからず社会、経済活動の自粛及び国による緊急事態宣言等での拡大防止が図られてきた。青々会においても感染拡大の防止と会員の安全のため令和3年度連合会、支部活動は中止したが、本部はコロナ禍でもできる事業を実施した。

令和3年度の事業につきまして次の通り報告いたします。

### 1. ホームページの充実

平成31年4月20日より外部委託でのコンテンツの再構築をし、迅速な情報発信を行いアクセス数の増加に成果を挙げてきたが、更なる利用価値を上げるため掲示板機能を持った相互にやり取りが可能なサイトを立ち上げる準備に着手し令和3年11月稼働を目指している。

今年度主な発信項目

- 1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関する青々会及び大学の対応情報の迅速な発信。
- 2) 青々会本部会議体情報、支部総会中止情報の発信。
- 3) 会報116号(令和2年10月発行)及び117号(令和3年7月発行)の掲載。
- 4) 会員(卒業生)の活躍情報の発信。
- 5) 東都大学野球春・秋リーグ戦情報や箱根駅伝予選会ほか大学の情報発信。
- 6) 今年度より幹事会、協議員会で承認された事業報告、決算、事業計画、予算を掲載した。

アクセス数が月平均400件と前年平均より100件ほど増加した。

### 2. 会報発行(会則第5条第1号関係事業)

「青々会報」の発行：第116号(令和2年10月10日付、6万1千3百件)、第117号(令和3年7月1日付6万2千4百件)の2回発行し、同件数を発送した。

### 3. 定例協議員会の開催(会則第19条関係事業)

令和3年度定例協議員会を令和2年11月3日(祝)開催予定であったが令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大により大学での会議を中止し、令和2年度事業報告並びに決算報告、令和3年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について書面による議決権行使で開催し承認された。議案の議決結果をホームページに掲載した。

### 4. 幹事会の開催(会則第22条関係事業)

令和2年11月3日の第1回幹事会と令和3年6月の2回幹事会は書面による議決権行使で開催し承認された。議案の議決結果をホームに掲載した。

## 5. 会議・会合の開催(会則第5条第2号関係事業)

### 1) 三役会の開催

令和3年3月29日(月)に三役会を開催し、コロナ禍における青々会活動について協議し、以下の内容を決定した。

- ①第2回幹事会を6月に書面による議決権行使で開催。
- ②連合会・支部活動は連合会長、支部長の判断に任せる。
- ③6月開催の定時総会を1年延期し、役員の任期も来年の総会開催まで延長する。
- ④11月3日対応は大学対応に準ずる。(現状では例年の会議、行事の開催は難しい)
- ⑤会計ソフトの更新、事務局のパソコン新規購入、ホームページの新コンテンツについて了承し、幹事会で承認を得る

### 2) 大学首脳陣とのコミュニケーションの促進

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応で事務局が大学学生部、総務部と随時情報交換を行った。

### 3) 「同窓生子女入試」について

前年同様卒業生子女、弟妹、孫に関する特別推薦枠入試は、経営学部、経済学部、法学部及び都市創造学部で令和2年11月に実施された。

## 6. 興亜神社例祭の挙行

令和2年11月3日(祝)午後1時から、母校キャンパス内に建立された興亜神社において、コロナ禍により一般の参列を中止し、青々会と大学の関係者で挙行した。

## 7. 第28回「ホームカミング・デイ」の開催

コロナ禍により令和2年11月3日の開催を中止した。

## 8. 「新春の集い」の開催

コロナ禍により令和3年1月の開催を中止した。

## 9. 連合会・支部活動への協力(会則5条第5号関係事業)

- 1) 今年度は、奈良県支部(令和2年11月)、和歌山県支部(令和3年4月)の2支部が新型コロナウイルス感染防止対策を行い開催した。本部より総会の案内状発送及び出欠確認をした。本部から参加せず、祝電、お祝金を送付した。  
他に総会を予定していた連合会、支部はコロナ禍により開催を中止した。

### 2) 海外支部活動への協力

開催の報告無し。

## 10. 在学生活動の支援

### 1) 青々会奨学金

青々会奨学金については、令和2年7月に大学より選考された27名の在学学生に1人10万円の奨学金を授与した。

例年青々会より会長又は副会長が授与式に出席し代表者に授与しているが、今年もコロナ禍により授与式が中止になり大学より該当者に郵送にて授与された。

## 2) 在学生諸活動の援助

コロナ禍で大学が閉鎖され学生活動も制限されたが、吹奏楽団の定期演奏会が開催されたので援助した。

## 3) 青々会賞の授与(令和2年11月3日の協議員会は書面開催のため大学より授与)

※個人への授与は3名

◎硬式野球部：平内龍太、内間拓馬、矢野雅哉

※団体への授与は該当無し。

## 11. 組織活性化

組織活性化については、昨年度からの新型コロナウイルス感染症拡大による社会、経済活動の自粛及び国による緊急事態宣言等により青々会活動もすべて中止にした。

### 1) 組織活性化賞の授与(前年度活動)

コロナ禍により活動中止となったため、今年度の表彰関係を取りやめた。

### 2) 連合会長・支部長会議

コロナ禍により今年度の開催は中止した。

### 3) 青々会スポーツ活動支援奨学金の募集活動

今年度はコロナ禍で支部総会が中止となったためパンフレットを配付による募集活動が出来なかった。

※平成24年度にスポーツ活動支援奨学金制度が発足し、母校の硬式野球部、陸上競技部を支援するため両部の推薦による優秀な選手に奨学金を給付することにし募金活動を開始した。令和3年3月30日現在310名の方より15,818,500円のご協力を頂いた。支払奨学金、振込手数料を引いた同日現在に残高は7,257,606円です。なお、令和3年度は硬式野球部、陸上競技部からの推薦がなかった。

令和2年4月より奨学金授与者はいません。

## 12. 在校生応援活動

### 1) 硬式野球部応援活動      2) 陸上競技部応援活動

硬式野球部は秋季リーグ令和2年11月4日終了し、4年8期ぶり26回目の優勝。春季リーグ令和3年4月29日開幕5月14日終了し、第3位の成績。

陸上競技部は箱根駅伝令和3年の出場はならなかった。

## 13. 会員自主活動の協力(会則第5条第4号関係事業)

### 1) 自主活動への協力

会員や支部役員等からの来訪、電話での問合せ・相談等の対応。

### 2) クラブOB会、ゼミOB会、寮関係OB会

クラブ、ゼミOB会の支援活動として、名簿登録・名簿印字・宛名シール印字支援。

(コロナ禍で今年度は4団体に対応)

#### 14. 事務局関係(会則第5条第4号関係事業)

##### 1) 大学との連携強化

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大による社会、経済活動の自粛及び国による緊急事態宣言等による青々会各支部及び大学の状況把握等情報収集を実施し、本部の対応及び支部、個人会員からの問合せ対応を行った。

また情報発信についてはホームページを活用した。

##### 2) 会員の移転先不明者追跡調査

年2回の会報や支部総会案内状を送付し戻ってきた会員(宛名不明者)の転居先確認のため、登録されている勤務先や実家へ連絡し移転先確認・調査を実施した。今年度は2,021件の電話等での調査を行い、新たに697件の住所確認が出来た。

##### 3) 新会員1,617名(令和2年度卒業者)の住所、勤務先などのデータを入力した。

##### 4) 事業実施に伴う経費節減対策を実施した。

予算執行では経費の有効活用と無駄のない執行による経費削減に努めた。

##### 5) 幹事会、協議員会及び三役会の会議資料作成と今年度は書面での議決権行使の作業の実施。

##### 6) その他

①「青々会沿革」「青々会歴代執行部」「支部・連合会結成に歩み」を青々会報第1号から第115号を参照して作成した。

②個人情報保護法に配慮し支部会員名簿の作成・配付した。

③訪問者への対応(学内案内・接遇など)を行った。

以上

## 令和4年度事業計画（令和3年10月1日～令和4年9月30日）

令和3年度事業に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種の推進や治療薬の開発等で感染拡大に歯止めがかかりつつあるも、令和4年度も厳しい状況が続き収束には時間がかかると考えられます。このような社会状況において青々会令和4年度事業は、ウィズコロナでの事業運営が求められ感染防止対策に配慮した事業活動を推進する。以上により令和4年度の事業計画(案)を次の通り提案する。

### 〈本年度事業計画〉

#### 1. 定時総会の開催（会則第15条関係事業）

定時総会 令和4年6月26日(日)開催予定。

前年度開催予定であったが、コロナ禍で開催を中止した。

令和4年5月以降ホームページに定時総会の開催日時等について告知します。

#### 2. 青々会ネットワークの取組み

ネットワークの強化を図るため次の取組みの実施。

◎ホームページに新設の交流掲示板を活用したビジネスネットワークの構築及び交流の場の企画を検討する。

#### 3. ホームページの充実

青々会の重要事項及び総会開催の告知はホームページを活用する。また青々会本部、各支部及び大学の情報の迅速な配信に努める。

新企画として交流掲示板を新設し、総会・イベントのお知らせ、事業者紹介ページ及び卒業生企業の求人情報等ネットワークに係わる相互配信可能なコンテンツの取組みを行い、利用者の確保と使用頻度の増加を図る。

#### 4. 会報発行(会則第5条第1号関係事業)

「青々会報」の発行：今年度より年1回の発行、第118号を令和4年7月に発行する。

#### 5. 定例協議員会の開催(会則第19条関係事業)

令和3年11月3日に開催の令和4年度協議員会はコロナ禍により書面議決により開催する。

#### 6. 幹事会の開催予定(会則第22条関係事業)

令和4年度第1回幹事会は令和3年11月20日(土)に開催する。

令和4年3月、6月、9月の開催はコロナ対策を実施し、開催予定。

#### 7. 会議・会合の開催(会則第5条第2号関係事業)

1) 三役会の開催

幹事会開催時に開催する。また新たな状況の発生及び会長の要請により開催する。

2) 大学首脳陣とのコミュニケーションの促進

大学と青々会との相互理解を深めるため懇談の場を企画する。

- 3) 「同窓生子女入試」について今年度も卒業生子女、弟妹、孫に関する特別推薦枠入試は経営学部若干名、経済学部 4 名、法学部 4 名及び都市創造学部若干名で募集される。

8. 興亜神社例祭の举行

コロナ禍により一般の参列を中止し、青々会と大学の関係者で举行する。

開催日：令和 3 年 11 月 3 日 (祝)：午後 2 時 30 分～午後 3 時

場 所：興亜神社境内

9. 第 28 回「ホームカミング・デイ」の開催

コロナ禍により令和 3 年 11 月 3 日の開催を中止する。

10. 「新春の集い」の開催

令和 4 年 1 月の開催を検討（実行委員は平成元年度卒と同 16 年度卒）。会場は A S I A P L A Z A 4 階で、借用について大学と協議、コロナ感染対策上飲食での使用許可がでない場合中止する。開催の有無については 12 月にホームページに告知する。

11. 連合会・支部活動への協力(会則 5 条第 5 号関係事業)

1) 連合会・支部総会開催協力

連合会長・支部長に総会開催の判断に任せる。開催に際しては本部より案内状発送、出欠確認、及び祝電、お祝金の贈呈とコロナ感染防止対策をお願いする。

また本部からの出席については開催時期の状況判断により検討する。

2) 海外支部活動への協力

母校国際連携部インターナショナルセンターとの連携・協力を緊密にし、留学卒業生の情報共有により海外支部の支援を図る。

12. 在学生活動の支援

1) 青々会奨学金

青々会奨学金については、各学部で優秀な成績を修め、大学から推薦の学生に 1 人 10 万円（成績ポイントが同点の場合折半）の奨学金を授与する。各学部 2 年次以降各年次 2 名、都市創造学部は 2 年次以降各年次 1 名授与予定。今年度も 27 名に授与する予定。

2) 在学学生諸活動の援助

在学学生が活動を再開したときは要請に応じて学友会、県人会連合会、アジア祭、文連祭、クラブ活動及びボランティア活動等に対して、本年度も援助を実施する。

3) 青々会賞授与

「母校の名声を高めた在学生の個人または団体」に対し青々会賞の授与を継続して行う。毎年11月3日の協議員会の席上で授与しているが、今年度の協議員会は書面議決のため授与方法等を大学と協議する。

4) 学友会執行部との交流

今年度の交流はコロナ禍により中止する。

13. 組織活性化

1) 大学とも連携を取り合いながら共同歩調で次の検討を進める。

・ 連合会・支部総会活性化支援

・ 硬式野球部OB会連携支援及びクラブ、ゼミ及び寮OB会の名簿等作成依頼時に際し支部総会参加への要請。

2) 個人情報保護に関する取組み

個人情報保護に十分意を持ちながら会員名簿管理の徹底に努める。

なお、各支部からの要請による支部会員名簿の配付事業は従来通り継続する。

3) 連合会長・支部長会議

コロナ禍により今年度の開催を中止する。

4) 活性化に貢献した支部及び個人の表彰

コロナ禍で令和3年度は、青々会活動も中止した。よって今年度の表彰関係は取りやめとする。

5) 母校の硬式野球部、陸上競技部の部員を対象とした青々会スポーツ活動支援奨学金制度の募金活動を継続して行う。

14. 在校生応援活動

1) 硬式野球部応援活動

2) 陸上競技部応援活動

15. 会員自主活動の協力(会則第5条第4号関係事業)

1) 会員及び支部役員からの問合せ・相談等の対応

2) クラブOB会、ゼミOB会、寮関係OB会

在学生から提出されるクラブ、ゼミ及び寮関係のOB名簿により修正作業を行うとともに、会合開催の支援とし「名簿印字、宛名シール印字」などを行う。

16. 事務局関係(会則第5条第4号関係事業)

1) ウィズコロナでの事業、会議体運営体制の構築、またデジタル化について検討する。

2) 事業運営費の精査

会員増に伴い年々増加する事業運営費について精査し、事業実施に伴う経費の有効活用と事業効率化・経費の活用等について三役会、幹事会等の会議体で検討をする。

3) 大学との連携強化

事務局と大学学生部と定期的に会合を実施し、青々会業務への理解と相互の協力体制の確立を図る。

## 4) 会員移転先不明者追跡調査

年1回の会報並びに支部総会案内状送付のあて先不明での返送分は、年間約1,000件前後で推移している。引き続き返送されてきたあて先不明者について調査を実施し、正確な会員情報の把握に努める。

## 5) 新会員(令和3年度卒業生の住所、就職先、ゼミ・クラブコード)のデータ入力。

## 6) 個人情報保護法に則り、会員情報の取扱いを行う。

以上

# 令和3年度 収支決算書

(自令和2年10月1日～至令和3年9月30日)

(単位:円)

科 目	令和3年度 予 算 額	令和3年度 決 算 額	差 異	摘 要 (予算説明)
<b>【収入の部】</b>				
会 費 収 入	34,090,000	34,090,000	0	
当年度会費	34,090,000	34,090,000	0	令和2年度会費
過年度会費			0	
特定会費	0	0	0	コロナ禍で「新春の集い」開催中止
業 務 委 託 料	1,000,000	1,000,000	0	令和2年4月～令和3年3月間の名簿管理委託料
受 取 利 息	110,000	107,549	△ 2,451	奨学金引当資産・前受金引当資産定期預金金利減
寄 付 金 収 入	0		0	
当 期 収 入 合 計	35,200,000	35,197,549	△ 2,451	
前 年 度 繰 越 金	29,549,672	29,549,672	0	
収 入 合 計	64,749,672	64,747,221	△ 2,451	
<b>【支出の部】</b>				
人 件 費	8,350,000	8,341,800	△ 8,200	
給 与	7,900,000	7,908,400	8,400	事務局員・常任幹事・パート
通 勤 手 当	450,000	433,400	△ 16,600	通勤定期代
退 職 金			0	
消 耗 品 費	20,000	12,126	△ 7,874	事務用品
印 刷 費	100,000	15,400	△ 84,600	海外会報用エアメール封筒印次年度減
通 信 費	350,000	226,180	△ 123,820	連合会・支部総会中止祝電減(開催2支部のみ)
交 通 費	1,500,000	120,000	△ 1,380,000	連合会・支部総会中止、出張なし
賃 借 費	32,000	38,940	6,940	兼書印刷機リース期間満了による年間リース料
会 報 費	11,600,000	11,109,970	△ 490,030	
印 刷 費	2,500,000	1,640,112	△ 859,888	会報115号(02.10)・116号(03.07) 8面から4面に
会報発送費	9,100,000	9,469,858	369,858	会報発送郵税増(6万部・海外12万部×2回)
奨 学 費	2,700,000	2,700,000	0	今年度は27名×10万(都市創造学部1増)
補 助 費	850,000	210,000	△ 640,000	青々会賞3名11/3授与・学友会、クラブ補助2団体
援 助 費	6,500,000	426,567	△ 6,073,433	コロナ禍2支部のみ開催
支 部 援 助 費	6,000,000	426,567	△ 5,573,433	奈良県・和歌山県支部開催、広報アジア支部長宛郵送費
連 合 会 援 助 費	500,000	0	△ 500,000	コロナ禍で連合会の開催無し
行 事 費	0	0	0	02.11.03開催の興亜神社例祭コロナ禍で事務局で実施
会 合 費	850,000	1,496	△ 848,504	
総 会 費	350,000	0	△ 350,000	03(2021)年開催をコロナ禍で04(2022)年に延期
会 合 費	500,000	1,496	△ 498,504	新春の集い・三役会・幹事会中止・三役会10月・3月開催
会 議 費	0		0	02.11.03ホームカミング・デイ中止
保 守 費	1,650,000	3,448,500	1,798,500	新コンテンツ(掲示板)製作費2,195千円(予算400千円)
雑 費	138,000	109,610	△ 28,390	振込手数料、慶弔関係他
備 品 費	50,000	2,980	△ 47,020	事務所用電気ポット購入
当 期 支 出 合 計	34,690,000	26,763,569	△ 7,926,431	
当 期 収 支 差 額	510,000	8,433,980	7,923,980	
次 年 度 繰 越 金	30,059,672	37,983,652	7,923,980	

- (注記) 1. 予算額に対するの決算額増・減(△)記号。  
2. 経理規程第25条に則り、事業部門の予算を流用することができる。

# 貸 借 対 照 表

(令和3年9月30日現在)

借 方				貸 方			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
<b>【資産の部】</b>				<b>【負債の部】</b>			
固定資産	244,994,838	247,387,711	△ 2,392,873	固定負債	91,022,476	93,417,476	△ 2,395,000
備 品	3,679,510	3,679,510	0	前 受 金	91,022,476	93,417,476	△ 2,395,000
電話加入権	188,984	188,984	0	令3年度卒会費	33,555,000	34,090,000	△ 535,000
基本財産引当資産	100,000,000	100,000,000	0	令4年度卒会費	23,025,000	25,095,000	△ 2,070,000
奨学金引当資産	50,000,000	50,000,000	0	令5年度卒会費	15,570,000	15,185,000	385,000
前受金引当資産	91,126,344	93,519,217	△ 2,392,873	令6年度卒会費	7,790,000	7,965,000	△ 175,000
				過年度会費	11,082,476	11,082,476	0
流動資産	39,931,568	31,499,715	8,431,853	流動負債	69,090	69,090	0
現 金	108,263	163,466	△ 55,203	預 り 金	69,090	69,090	0
預 金	39,823,305	31,336,249	8,487,056	<b>【基本金・剰余金の部】</b>			
				基 本 金	153,868,494	153,868,494	0
				基本財産基金	100,000,000	100,000,000	0
				奨 学 基 金	50,000,000	50,000,000	0
				一 般 基 金	3,868,494	3,868,494	0
				剰 余 金	39,966,346	31,532,366	8,433,980
				前年度繰越剰余金	31,532,366	29,074,645	2,457,721
				当年度剰余金 減少額	8,433,980	2,457,721	5,976,259
合 計	284,926,406	278,887,426	6,038,980	合 計	284,926,406	278,887,426	6,038,980

(注記) △は、前年度末に対する減記号。

# 令和4年度 収支予算

(自令和3年10月1日～至令和4年9月30日)

(単位:円)

科 目	令和4年度 予算額	令和3年度 決算額	差 異	摘 要 (予算説明)
<b>【収入の部】</b>				
会費収入	33,945,000	34,090,000	△ 145,000	
当年度会費	33,555,000	34,090,000	△ 535,000	令和3年度青々会会費
過年度会費			0	
特定会費	390,000	0	390,000	「新春の集い」開催検討 会費3千円×80名・大学15万円
業務委託料	1,000,000	1,000,000	0	令和3年4月～令和4年3月間の名簿管理委託料
受取利息	107,000	107,549	△ 549	基本財産定期預金利他
寄付金収入	0	0	0	
当期収入合計	35,052,000	35,197,549	△ 145,549	
前年度繰越金	37,983,652	29,549,672	8,433,980	
収入合計	73,035,652	64,747,221	8,288,431	
<b>【支出の部】</b>				
人件費	8,350,000	8,341,800	8,200	
給与	7,900,000	7,908,400	△ 8,400	事務局員・常任幹事・パート
通勤手当	450,000	433,400	16,600	通勤定期代
退職金	0	0	0	
消耗品費	20,000	12,126	7,874	事務用品
印刷費	150,000	15,400	134,600	支部総会案内往復葉書印刷
通信費	250,000	226,180	23,820	電話・FAX、ビジネスフォンリース・会議資料郵送等
交通費	2,100,000	120,000	1,980,000	連合会、支部総会活動開始を04年1月以降目途に計上
賃借費	40,000	38,940	1,060	タナック印字プリンターリース期間満了(年間リース料に)
会報費	6,000,000	11,109,970	△ 5,109,970	年1回の発行とした。
印刷費	1,000,000	1,640,112	△ 640,112	会報118号04.07頃発行予定 4ページを8ページ
会報発送費	5,000,000	9,469,858	△ 4,469,858	会報発送費6万部・海外12百部
奨学費	2,700,000	2,700,000	0	27名×10万
補助費	850,000	210,000	640,000	青々会賞5名予定・学友会活動03年10月開始目途に計上
援助費	6,500,000	426,567	6,073,433	連合会、支部総会開催時支援
支部援助費	6,000,000	426,567	5,573,433	04年3月より支部総会活動開始で計上
連合会援助費	500,000	0	500,000	連合会総会活動開始(10連合会)
行事費	0	0	0	興亜神社例祭03年11月3日関係者のみで挙行
会合費	1,350,000	1,496	1,348,504	
総会費	350,000	0	350,000	04.06月開催予定
会合費	1,000,000	1,496	998,504	幹事会開催予定・新春の集い開催95万円計上
会議費	0	0	0	03年11月3日ホムカミンガ・デイ今年度中止
ホームページ費	3,100,000	3,448,500	△ 348,500	HP新コンテンツ運営料月額153千円新規計上
雑費	150,000	109,610	40,390	振込手数料、慶弔関係他
備品費	1,300,000	2,980	1,297,020	パソコン新規641千円・会計ソフト更新481千円
当期支出合計	32,860,000	26,763,569	6,096,431	・シュレッター購入150千円
当期収支差額	2,192,000	8,433,980	△ 6,241,980	
次年度繰越金	40,175,652	37,983,652	2,192,000	

- (注記)
- △は、前年度決算額に対する当年度予算額の増・減(△)記号。
  - 経理規程第25条に則り、事業部門の予算を流用することができる。